

(様式①)

事業計画書目次

[消防局]

17款 1項 16目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	5年度		4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	水道事業会計繰出金	488,097	488,097	531,108	531,108	△ 43,011	△ 43,011	
	計	488,097	488,097	531,108	531,108	△ 43,011	△ 43,011	

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	消防局	警防課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	17-1-16
事業区分	□ 施設等整備費	■ その他	16	目	枝番号	1
歳出予算科目	一般会計	17 款	1 項	16 目	枝番号	水道事業会計繰出金
事業名称	水道事業会計繰出金			政策番号	33	政策指標
					施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	488,097					488,097
補助事業 単独事業						0
令和4年度	531,108					531,108
増△減	△ 43,011	0	0	0	0	△ 43,011

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
予算	451,180	451,180	902,360	530,290	530,290	1,060,580	513,768	513,768	1,027,536	489,835	489,835	979,670	489,835	489,835	979,670	489,835	489,835	979,670
決算	451,180	451,180	902,360	530,290	530,290	1,060,580	513,768	513,768	1,027,536	489,835	489,835	979,670	489,835	489,835	979,670	489,835	489,835	979,670

事業概要	消火活動に必要な水利施設である消火栓の設置、維持管理及び火災等に使用した消火栓使用水に要した費用を繰出金として、水道局に支払います。								
事業開始年度	昭和27年度								
根拠法令・方針決裁等	消防法第20条、水道法第24条、地方公営企業法第17条の2、消防水利の基準（消防庁告示第7号）、消火栓の設置及び維持管理に関する協定書								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>消防法では、「消防に必要な水利施設は、当該市町村が設置し及び維持管理する。」と定められており、また、水道法では、「水道事業者は、当該水道に公共の消防のための消火栓を設置しなければならない。」と定められています。</p> <p>消防局は毎年度水道局に対して、火災や訓練等で使用した消火栓使用水に係る経費（※1）及び消火栓の新設、撤去、修繕等の維持管理に係る経費（※2）を支払っています。</p> <p>国が示す「消防水利の基準（消防庁告示第7号）」により消火栓の適正配置化に取り組むとともに、常時使用可能な状態に維持管理することで、火災時の迅速な消防活動につながり、火災による被害を軽減します。</p> <p>※1 令和4年度に使用した消火栓使用水に係る経費を繰り出すものです。積算については、令和4年4月から同年8月までの水量は実績とし、令和4年9月から令和5年3月までの使用水量は、令和3年9月から令和4年3月までの実績を見込み水量として計上しています。</p> <p>※2 消火栓維持管理費は、消火栓の減価償却費や修繕費等の令和3年度決算からの過不足分を精算額として計上しています。修繕費等については、令和4年4月から同年6月までを実績とし、令和4年7月から令和5年3月までの修繕費等は、令和3年7月から令和4年3月までの実績を見込みとして計上しています。</p>								
根拠・データ等	<p>【根拠】 消火栓維持管理等の繰出入に係る事務取扱いに関する覚書第4条</p> <p>【データ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消火栓使用水に係る繰出金 使用水量 23,823m³ 使用水原価 195.60円/m³ 3年度分精算額 △271,613円 23,823m³×195.60円=4,659,778円 4,659,778円-271,613円=4,389,000円 消火栓維持管理費に係る繰出金 減価償却費 350,970,783円 修繕費等 131,288,861円 3年度精算額 1,448,330円 4年度繰入金端数調整額 735円 350,970,783円+131,288,861円+1,448,330円+735円=483,708,709円 再計 483,708,000円 								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
公設消火栓 設置基数	単位	目標	49,900	49,800	49,700	49,600	49,500	49,400	49,300
	基	実績	52,488	52,326					
事業スケジュール	6月：水道局からの請求に基づく支払事務 9月：次年度における繰出金額の決定通知を受領								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	水道事業会計繰出金		488,097	531,108	▲ 43,011
	細事業合計		488,097	531,108	▲ 43,011	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	計画	係
	佐久間 栄吉	比留間 拓也	川名 勇希	